

杜の風

校長 森 薫

ウイルス感染に注意し、23日間を充実させよう！！

新型コロナウイルス感染拡大、また感染拡大防止による休校、および分散登校の授業の削減を補うため、いつもより15日ほど少ない23日間の夏期休業（夏休み）となります。23日間×1日24時間＝552時間です。

この23日間、552時間は、太田市内の中学生全員が同じ日数・同じ時間です。

・ 皆さんはこの夏休みをどう取り組むか、計画を立てていますか？

まだ計画を立てていない人は、よく考えて「何かに挑戦する夏休み」にしてみてください。

例・・・「もう一頑張りの志望校絶対合格大作戦」・「勉強と部活の両立を試みせましょ大作戦」・「頭と体をきたえる夏休み」・「自由研究に燃える夏」など名前をつけるのも『やる気』の一つになるかもしれません。

3年生にとっては、受検（受験）に向けてひとつの勝負となる夏休みになりますね。公立高校の出題範囲も出されました。みんなで頑張りましょう！

2年生・1年生にとってもそう遠い世界ではありません。（今から毎日を大切に過ごすことに越したことはありません。備えあれば憂い無しです。）

志望校を考える場合には、「僕（私）は、このぐらいの成績なのでこの高校にする」という考え方ではなく、

『僕（私）は、将来〇〇になりたいので、今は入れそうな〇〇高校よりも1ランク上の〇〇科系（普通科・工業科・商業科・農業科・保健体育科）の〇〇高校（から〇〇大学）を目指して頑張る。』という選び方をした方が、より頑張れると思います。

3年生でも「強い信念とあきらめない心」があれば、今なら間に合います。『高校に選ばれるのではなく、自分から高校を選んでやる。』という気持ちです。『高校に入ることが目的ではなく、高校で何を学ぶか。』です。

私が担任した生徒の中に、毎年夏休みの期間で、『信じられないくらい成績が伸びた生徒』が、けっこういました。それは、2学期始めの最初のテストに成果がはっきり出ていました。

その生徒は、『それまでしっかりと勉強していなかったが、部活を引退してから勉強に切り替え、真面目にやり出した生徒』と『塾に入っている・入っていないにかかわらず、夏休みに 自分自身が信じられないくらいの勉強時間と量に取り組んだ生徒』でした。

この生徒たちは、睡眠時間や食事の時間・風呂の時間を減らしているのではなく、休憩時間や趣味の時間を減らしていました。時間をかければいいというものではありませんが、やはり、自分自身が信じられないくらいの勉強時間と量に取り組んだ人は、「これだけやった」という自信が結果にもつながったようです。 頑張れ3年生！！ もちろん2年生・1年生も・・・

◎ さて、夏休みに際して校長から生徒のみなさんへのお願いです。

1. 引き続きウイルス感染には、細心の注意を払いましょう。
2. 飛び出し・並列走行は命取り。交通事故に注意しましょう。
3. 自分で食事を作って食べられるようにしましょう。
4. 家の人とたくさん話をしましょう。
5. 家でできること・手伝いをしましょう。
6. しっかり勉強をしましょう。
7. しっかり運動（部活を含む）をしましょう。
8. 遊ぶ時は、しっかり遊びましょう。
9. 人の嫌がることや、自分がやられて嫌なこと、よくないことは絶対にしないようにしましょう。
10. 緊急事態になったときには、近くの人に助けを求めましょう。
11. 命を大切にしましょう。
12. 悩みごとや相談したいことがあったら、学校や相談機関に連絡しましょう。

8月7日（金）の全校登校日と、24日（月）の始業式、待ってます！！

『さようなら、また来週』

◎ 保護者の皆さまへ

コロナ渦の1学期、毛里田中の教育活動に全面的にご支援・ご協力を賜りまして、誠に有難うございました。

また、部活動の応援・車出し等では大変お世話になりました。3年生にとっては、明日・明後日の種目が代替試合の最後となります。お子さんが中学校時代の部活の最大の思い出となるよう、応援をお願いします。

2学期もご支援・ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

◎ お子さんのことで相談がある場合には、学校 37-1205へ連絡を。8月10日（月）～14日（金）の学校閉庁期間、緊急時には、太田市教育委員会学校教育課 20-7084 へ連絡をお願いします。